

平成 22 年 11 月 29 日

上越市長 村山秀幸 様

上越市新幹線駅周辺地区まちなみ検討会議

座 長 水野 一郎

北陸新幹線 上越（仮称）駅のデザインについて（答申）

平成 22 年 11 月 22 日付け上新第 41557 号で本会議に諮問の  
ありました北陸新幹線 上越（仮称）駅のデザインについて、  
慎重に審議した結果、別紙のとおり答申します。

上越市新幹線駅周辺地区まちなみ検討会議（第8回、第9回会議）において慎重に検討した結果、上越（仮称）駅舎はA案『「さくらと雪の平原」～心地よい軽やかさと繊細さ～』のデザインが最もふさわしいとの結論に至りましたので、下記の付帯意見を添えて答申いたします。



（※ 駅名は仮称です）

### 付帯意見

1. 駅舎の整備にあたっては、昇降施設や駅前広場など、他の公共施設との調和や連続性に十分配慮すること
2. 内部空間は、地場産材の使用や色彩の工夫などにより「上越らしさ」や「暖かみ」が感じられるものとする
3. ガラス面へのプリントは、高いデザイン性を確保するとともに、鉄道・運輸機構と市が協議しながら、デザインを決定すること

平成22年11月29日

上越市新幹線駅周辺地区まちなみ検討会議

座長

水野 一郎